

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

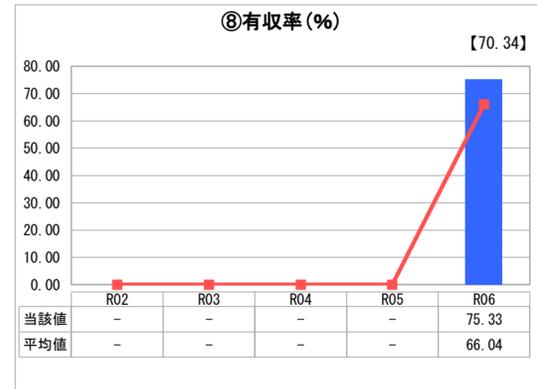
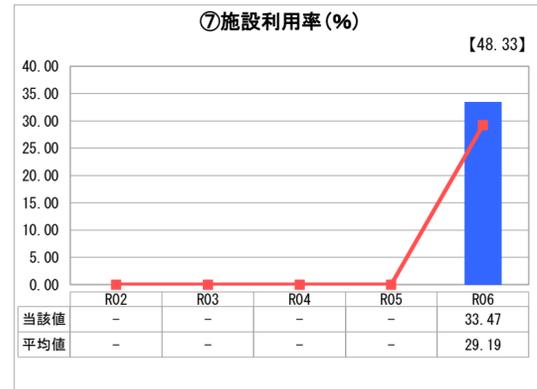
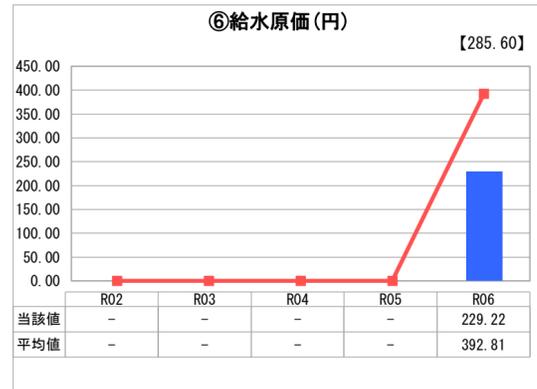
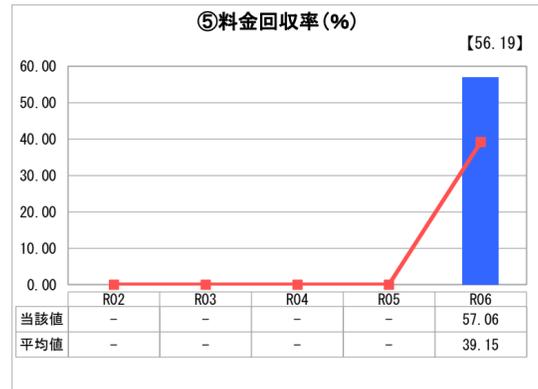
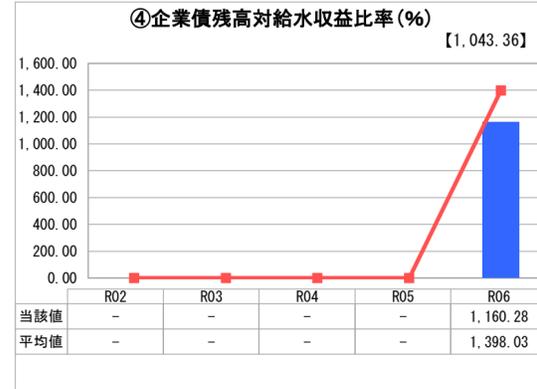
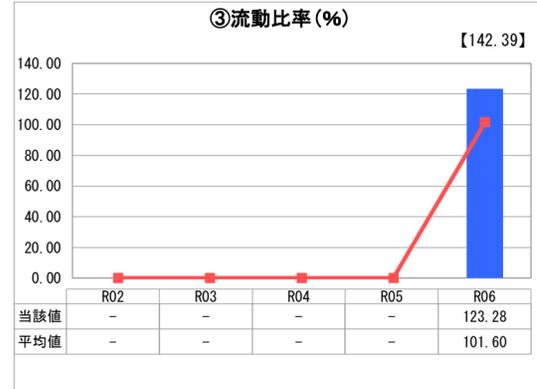
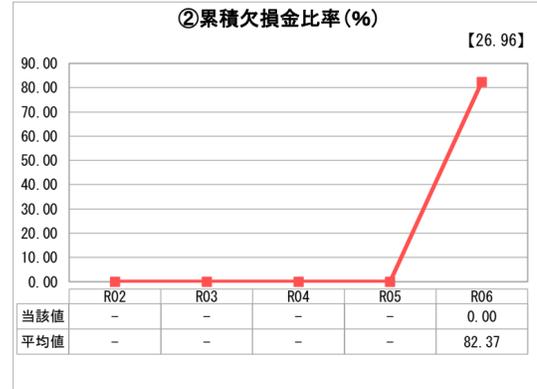
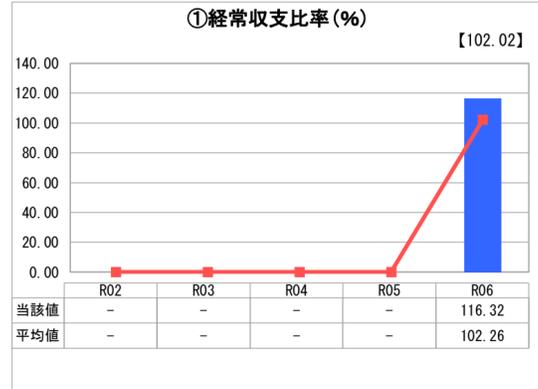
高知県 東洋町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	簡易水道事業	C4	自治体職員
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)	
-	54.91	96.36	2,360	

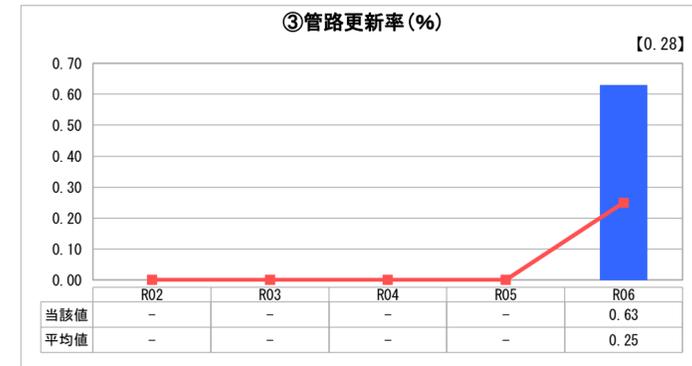
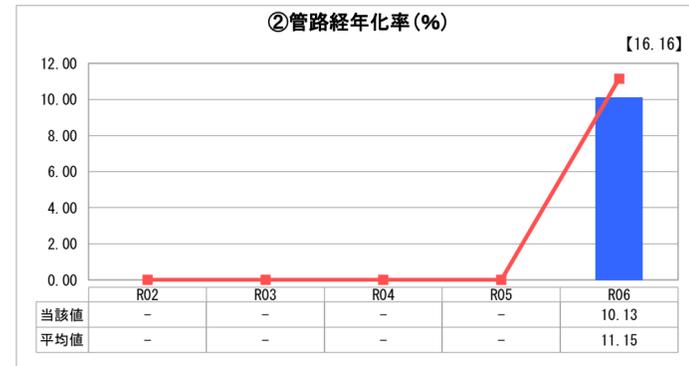
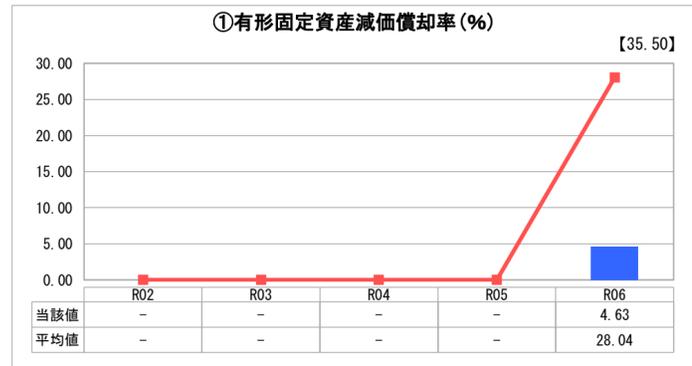
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
2,059	74.02	27.82
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
1,957	2.40	815.42

<b>グラフ凡例</b>
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

【①経常収支比率、⑤料金回収率】  
給水収益及び一般会計補助金により経常支出を賅っている状況。今後経営戦略に沿った料金改定等を検討していく。

【③流動比率、④企業債残高対給水収益比率】  
流動負債に対する現預金有り高は適正で支払能力に問題なく、今後も適切な投資規模で事業を進めていく。

【⑥給水原価】  
耐震管路への更新を実施しており、公営企業会計移行前から増加傾向にあった。来年度以降も増加する見込み。

【⑦施設利用率】  
お盆時期、年末年始等時期によっての変動を考慮すると、適切な施設規模である。

【⑧有収率】  
毎年度耐震管路への更新を実施しており、上昇傾向にある。

### 2. 老朽化の状況について

【①有形固定資産減価償却率】  
法定耐用年数に近い管路を中心に更新しており、健全な数値であるといえる。

【②管路経年率】  
計画的に耐震管路への更新を実施しており、引き続き適正な規模で事業継続していく。

【③管路更新率】  
限られた予算の中で管路更新事業を実施しており、劇的な改善は見込めない。

### 全体総括

経常収支比率が低く、人口減少も進んでいるため、今後料金改定の実施により健全かつ効率的な事業運営を行う必要がある。職員給与費の増加や物価高騰の影響もある中で、予算が限られてはいるが、耐震管路への更新事業を毎年度実施しており、有収率および老朽化の状況は徐々に改善していく。